東京梅檀会役員会・学年幹事会議事録（H２２年１１月１５日作成）
開催日時：平成 22 年 11 月 13 日（土）１１：００～１６：００
場所：品川区大崎第二地域センター会議室
出席者：井戸川＜高３＞、渡邊（豊）＜高４＞、三浦＜高５＞、高橋、松倉＜高７＞、木幡（精）＜高８＞、佐藤（三）＜高９＞、佐藤（和）、松本（仁）＜高１０＞、鈴木（昌）、鈴木（秀）、佐藤（宏）、松本（孝）＜高１２＞、冨澤、井上＜高１３＞、谷本、市川、大元＜高１４＞、木幡（忠）＜高１５＞、中澤＜高１８＞、葛西、谷津田＜高１９＞、蘭、神田、根本、管浪、渡部（信）＜高２０＞、藁谷＜高４４＞　　書記：大井＜高１８＞　計２９名

会議に先立ち、各自卒業回数等、一言自己紹介をする。
開会の辞：佐藤和征副会長
・協力をして新年総会の開催を迎えよう。
鈴木会長挨拶
・母校創立９０周年にあたり、サラト委託の同窓会名簿作りは保留である。名簿の情報管理は悪用されないよう注意を要する。「東京梅檀会名での会合・集会等は、年月日、行事内容、場所、参加人数、会世話人の卒業回数など」を事務局にご一報下さい。原中医師会会長の就任祝いが郷里・浪江で開催され、東京支部長として出席をした。野球部後援会にこれまでの市川副会長を加え、５人の新理事が決まり６人となった。
前回（７／１９）会議議事録を配布（ホームページ掲載のもの）。
議題：
１、「双高東京同窓会新聞」について
・第６号の記事の説明が、佐藤編集長より詳細になされる。
・発行の箇所の「双高同窓会」を「双葉高校同窓会」にする。
・「丸駒温泉」の広告記事は、ホームページのバナー広告料にプラスアルファーです。
・周年同期の会に「傘寿の会」を追加。そのため記事に一部変更がある。

２、新年総会に向けて　①新年総会通知資料の確認　②総会資料印刷原稿の確認
③役割分担表　④周年同期会内規　⑤新年総会留意事項
・２－①　原稿作成者を確認し、サラトに原稿を送り校正中である。１２月上旬郵送予定。
・２－②　原稿作成者の確認と印刷担当者の確認。印刷は、例年１月１５日頃になる。新年総会時、受付にて各参加者に配布。
・２－③　東京梅檀会のメーンイベントである新年総会の役割分担であり、役割も多岐にわたりお互いの協力なしには実施できないことを確認。各係りの協力者を募る。
・２－④　「傘寿祝いの会」を新たに加える。
☆年齢算出：年齢は、卒業年度（回卒）に合わせるものとする。
☆還暦の会：定年退職の年を考慮し満６１歳になる学年。
☆卒業５０年を迎える会：３月卒業の学齢年齢を考慮し満６８歳になった学年。
☆古希祝いの会：満年齢で７０歳になる学年。
☆喜寿祝いの会：満年齢で７７歳になる学年。
☆傘寿祝いの会：満年齢で８０歳になる学年。
☆米寿祝いの会：米寿祝いの会は招待とし、満年齢で８８歳になる学年。
尚、１１月下旬に各周年同期会の会員には事務局よりハガキ連絡をする。ハガキ連絡には、次年度の還暦の会にあたる学年にも「還暦準備の会」として知らせる。双葉の誇る共学女子草創期の一期生（高４回卒）・二期生（高５回卒）・三期生（高６回卒）にもハガキ連絡をし、共にお祝いをする。
・２－⑤　「後輩に夢を、先輩に思い出を」（福岡・修猷館高校同窓会の理念）に倣おう。
◎今回も会議終了後懇親会となり、会費のご協力、買い出しのご協力を願い、老いも（？）若きも年齢・性別を越えて和やかに談笑し宴会を楽しんだ。
次回は、平成２３年１月２２日（土）の新年総会でお会いしましょう。